



2024年1月26日

各位

会社名 株式会社タカラトミー
代表者名 代表取締役社長 小島 一洋
(コード番号 7867 東証プライム市場)
問い合わせ先 常務執行役員 連結管理本部長 伊藤 豪史郎
(TEL 03-5654-1548)

減損損失の計上及び2024年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、下記のとおり2024年3月期第3四半期連結会計期間(2023年10月1日～2023年12月31日)において減損損失を計上するとともに、2023年5月9日に公表した2024年3月期通期連結業績予想を修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上及びその内容

当期の業績動向を踏まえ事業計画を見直した結果、米国における連結子会社 Fat Brain Holdings, LLCにおけるのれんの全額について減損損失2,417百万円を計上する見込みとなりました。その他、国内連結子会社における無形固定資産及び有形固定資産の一部について減損損失254百万円を計上する見込みです。当該事象の発生により、2024年3月期第3四半期連結会計期間の連結決算において、減損損失2,672百万円を計上する予定であります。

2. 2024年3月期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 195,000	百万円 13,500	百万円 13,000	百万円 9,000	円 銭 98.13
今回修正予想(B)	200,000	17,000	16,500	9,000	98.77
増減額(B-A)	5,000	3,500	3,500	0	—
増減率(%)	2.6	25.9	26.9	0	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	187,297	13,119	12,043	8,314	90.66

3. 修正の理由

北米においては新型コロナウイルス感染症の落ち着きやインフレーションの影響等により玩具市場全体が低迷しております。その中で当社グループは、主力オペレーションであるTOMY International, Inc.の業績は堅調に推移しておりますが、Fat Brain Holdings, LLCにおいては市場低迷の影響を受け、のれんを減損するに至りました。一方で日本、アジア地域での玩具および玩具周辺事業が年末商戦においても引き続き堅調に進捗するとともに、特に小売事業キデイランドではインバウンドの影響やキャラクター玩具の販売が伸びました。さらに、大人による購買拡大と幅広い商品展開によるガチャ事業を中心としたタカラトミーアーツが引き続き好調に推移し、売上高は前回発表予想を上回り過去最高の2,000億円となる見込みであります。売上高の増加に伴い、営業利益及び経常利益につきましても過去最高となる見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、

上述の減損損失があるものの、経常利益までの増益影響により、前回発表予想数値を確保できるものと見込んでおります。

【業績等の予想に関する注意事項】

この資料に記載されております業績等の予想数値につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しており、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上